

事後評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会 平成20年6月13日(金)

| | | |
|--|-----------------------|-----|
| 研究課題 | 未利用農林産物系バイオマスの利用技術の開発 | |
| 研究期間 | 平成17年度～19年度 | |
| | 評価項目 | 平均点 |
| | 1 研究課題選定の妥当性 | 4.6 |
| | 2 目標の達成度 | 3.8 |
| | 3 研究成果の活用及び実用化の可能性 | 4.0 |
| | 4 今後の発展性 | 4.2 |
| | 5 総合評点 | 4.4 |
| <p>本研究は、農作物の食用部分(スイートコーン)を収穫した後の、これまではそのまま廃棄しメタンガスの発生源となっていた茎部を利用するもので、食糧との競合のないシステムであり、高く評価できる。今後、実用化に向けてコストの削減など、採算性の面からさらなる研究を期待する。また、アルコール発酵を終えた残渣については、肥料化、堆肥化を含めた有効利用について研究することが望まれる。</p> <p>林地残材に関しては、林地からいかに搬出し、利用者のもとへいかに搬入するかというシステム作りの研究が必要と思われる。</p> | | |